令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 目次	【　土　木　工　事　】 １．ポンプ浚渫船 ---------- 11 ２．グラブ浚渫船 ①普通地盤用 ---------- 11 ②硬土盤用 ---------- 12 ③岩盤用 ---------- 12 ３．バックホウ浚渫船 ---------- 12 ４．バージアンローダ船 ---------- 13 ５．サンドコンパクション船 ---------- 13 ６．深層混合処理船 ---------- 14 ７．杭打船 ---------- 16 ８．ケーソン製作用台船 ①フローティングドック ---------- 16 ②ドルフィンドック ---------- 17 ９．コンクリートミキサー船 ①バッチ式 ---------- 17 ②コンティニアス式 ---------- 17 １０．起重機船（非航） ①固定式 ---------- 18 ②旋回式 ---------- 19 １１．起重機船（自航旋回） ---------- 20 １２．クレーン付台船 ---------- 20 １３．ガット船 ---------- 21 １４．ガットバージ ---------- 21 １５．揚錨船 ---------- 22 １６．引船 ---------- 23 １７．押船 ---------- 27 １８．潜水士船 ---------- 28 １９．安全監視船 ---------- 29 ２０．土運船（曳航） ---------- 29 ２１．土運船（押航） ---------- 30 ２２．砂貯蔵船 ---------- 30 ２３．台船 ---------- 31 ２４．空気圧送船 ---------- 31 ２５．海岸関連 ---------- 32 ２６．交通船 ---------- 33 ２７．トラッククレーン ---------- 33 ２８．ラフテレーンクレーン ---------- 33 ２９．クローラクレーン ---------- 33 ３０．クローラ式杭打機 ---------- 34 ３１．クローラ式サンドパイル打機 ---------- 34 ３２．ペーパードレーン施工機 ---------- 34 ３３．トラック ---------- 35 ３４．トレーラ ---------- 35 ３５．ブルドーザ ---------- 35 ３６．クローラローダ ---------- 36 ３７．ホイールローダ ---------- 36 ３８．ダンプトラック ---------- 36 ３９．バックホウ ---------- 37 ４０．クラムシェル ---------- 37 ４１．モータグレーダ ---------- 37 ４２．タイヤローラ ---------- 37 ４３．ロードローラ ---------- 38 ４４．振動ローラ ---------- 38 ４５．タンパ ---------- 38 ４６．アスファルトフィニッシャ ---------- 39 ４７．コンクリートフィニッシャ ---------- 39 ４８．コンクリートスプレッダ ---------- 39 ４９．コンクリートレベラ ---------- 39 ５０．振動目地切機 ---------- 40	【　土　木　工　事　】 １．ポンプ浚渫船 ---------- 11 ２．グラブ浚渫船 ①普通地盤用 ---------- 11 ②硬土盤用 ---------- 12 ③岩盤用 ---------- 12 ３．バックホウ浚渫船 ---------- 12 ４．バージアンローダ船 ---------- 13 ５．サンドコンパクション船 ---------- 13 ６．深層混合処理船 ---------- 14 ７．杭打船 ---------- 16 ８．ケーソン製作用台船 ①フローティングドック ---------- 16 ②ドルフィンドック ---------- 17 ９．コンクリートミキサー船 ①バッチ式 ---------- 17 ②コンティニアス式 ---------- 17 １０．起重機船（非航） ①固定式 ---------- 18 ②旋回式 ---------- 19 １１．起重機船（自航旋回） ---------- 20 １２．クレーン付台船 ---------- 20 １３．ガット船 ---------- 21 １４．ガットバージ ---------- 21 １５．揚錨船 ---------- 22 １６．引船 ---------- 23 １７．押船 ---------- 27 １８．潜水士船 ---------- 28 １９．安全監視船 ---------- 29 ２０．土運船（曳航） ---------- 29 ２１．土運船（押航） ---------- 30 ２２．砂貯蔵船 ---------- 30 ２３．台船 ---------- 31 ２４．空気圧送船 ---------- 31 ２５．海岸関連 ---------- 32 ２６．交通船 ---------- 33 ２７．トラッククレーン ---------- 33 ２８．ラフテレーンクレーン ---------- 33 ２９．クローラクレーン ---------- 33 ３０．クローラ式杭打機 ---------- 34 ３１．ペーパードレーン施工機 ---------- 34 ３２．トラック ---------- 35 ３３．トレーラ ---------- 35 ３４．ブルドーザ ---------- 35 ３５．クローラローダ ---------- 36 ３６．ホイールローダ ---------- 36 ３７．ダンプトラック ---------- 36 ３８．バックホウ ---------- 37 ３９．クラムシェル ---------- 37 ４０．モータグレーダ ---------- 37 ４１．タイヤローラ ---------- 37 ４２．ロードローラ ---------- 38 ４３．振動ローラ ---------- 38 ４４．タンパ ---------- 38 ４５．アスファルトフィニッシャ ---------- 39 ４６．コンクリートフィニッシャ ---------- 39 ４７．コンクリートスプレッダ ---------- 39 ４８．コンクリートレベラ ---------- 39 ４９．振動目地切機 ---------- 40	項番号の修正 クローラ式サンドパイル打機損料削除に伴う記載の削除

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 目次	５１．ジョイントシーラ ---- 40 ５２．インナバイブレータ ---- 40 ５３．散水車 ---- 40 ５４．コンクリート簡易仕上機 ---- 40 ５５．コンクリートカッタ ---- 41 ５６．コンクリートポンプ車 ---- 41 ５７．空気圧縮機 ---- 41 ５８．発動発電機 ---- 42 ５９．溶接機 ---- 44 ６０．水中ポンプ ---- 44 ６１．グラウトポンプ ---- 44 ６２．バイブロハンマ ---- 44 ６３．バイブロハンマ用ウォータージェット ---- 45 ６４．ウォータージェット（ジェット併用バイブロ） ---- 45 ６５．鋼管チャック（ジェット併用バイブロ） ---- 46 ６６．さく岩機 ---- 46 ６７．スタッド溶接装置および施工管理計 ---- 46 ６８．ディストリビュータ ---- 47 ６９．コンクリートバケット ---- 47 ７０．リフター ---- 47 以下の単価表は、各節の施工歩掛で「参考資料」で使用する作業船舶機械である。 ７１．起重機船（非航固定） ---- 47 ７２．深層混合処理機 ---- 48 ７３．スラリプラント ---- 48 ７４．揚土船（リクレーマ船） ---- 49 ７５．捨石均し船 ---- 49 ７６．ペーパードレーン（液状化対策）施工機 ---- 50 ７７．グラベルドレーン施工機 ---- 50 ７８．グラベルドレーン（締固め式）施工機 ---- 50 ７９．水中バックホウ ---- 51 ８０．バックホウ（バックホウ揚土） ---- 51 ８１．クローラ式杭打機 ---- 51 ８２．事前混合処理設備 ---- 52 ８３．発動発電機（事前混合処理　陸上） ---- 52 ８４．高所作業車（事前混合処理） ---- 52 ８５．二軸同軸式アースオーガ機（先行掘削　海上） ---- 53 ８６．発動発電機（先行掘削　海上） ---- 53 ８７．全回転型オールケーシング掘削機（先行掘削　海上） ---- 53 ８８．油圧式スパッド台船 ---- 54 ８９．クローラクレーン（先行掘削　海上） ---- 54 ９０．バックホウ（先行掘削　海上） ---- 54	５０．ジョイントシーラ ---- 40 ５１．インナバイブレータ ---- 40 ５２．散水車 ---- 40 ５３．コンクリート簡易仕上機 ---- 40 ５４．コンクリートカッタ ---- 41 ５５．コンクリートポンプ車 ---- 41 ５６．空気圧縮機 ---- 41 ５７．発動発電機 ---- 42 ５８．溶接機 ---- 44 ５９．水中ポンプ ---- 44 ６０．グラウトポンプ ---- 44 ６１．バイブロハンマ ---- 44 ６２．バイブロハンマ用ウォータージェット ---- 45 ６３．ウォータージェット（ジェット併用バイブロ） ---- 45 ６４．鋼管チャック（ジェット併用バイブロ） ---- 46 ６５．さく岩機 ---- 46 ６６．スタッド溶接装置および施工管理計 ---- 46 ６７．ディストリビュータ ---- 47 ６８．コンクリートバケット ---- 47 ６９．リフター ---- 47 以下の単価表は、各節の施工歩掛で「参考資料」で使用する作業船舶機械である。 ７０．起重機船（非航固定） ---- 47 ７１．深層混合処理機 ---- 48 ７２．スラリプラント ---- 48 ７３．揚土船（リクレーマ船） ---- 49 ７４．捨石均し船 ---- 49 ７５．ペーパードレーン（液状化対策）施工機 ---- 50 ７６．グラベルドレーン施工機 ---- 50 ７７．グラベルドレーン（締固め式）施工機 ---- 50 ７８．水中バックホウ ---- 51 ７９．バックホウ（バックホウ揚土） ---- 51 ８０．事前混合処理設備 ---- 51 ８１．発動発電機（事前混合処理　陸上） ---- 51 ８２．高所作業車（事前混合処理） ---- 52 ８３．二軸同軸式アースオーガ機（先行掘削　海上） ---- 53 ８４．発動発電機（先行掘削　海上） ---- 53 ８５．全回転型オールケーシング掘削機（先行掘削　海上） ---- 53 ８６．油圧式スパッド台船 ---- 54 ８７．クローラクレーン（先行掘削　海上） ---- 54 ８８．バックホウ（先行掘削　海上） ---- 54	項番号の修正 クローラ式杭打機損料削除に伴う記載の削除 頁番号の修正
単価表 単－１	１．燃料消費量 燃料消費量は、以下により算出する。 運転１日当り燃料消費量　＝ 運転１時間当り燃料消費量 × 運転時間　（小数１位四捨五入） 運転１時間当り燃料消費量 ＝ 燃料消費率(雑品含む)　× 機関出力　（作業船は小数２位四捨五入） （陸上機械は有効数字３位四捨五入） なお、燃料消費率(雑品含む)および運転時間は、それぞれ「**別表－１**」、「**別表－２**」による。 ２．供用日数 ２－１　作業船および付属品等 作業船および船員の運転１日当り供用日数(M)は、船舶供用係数(α)、船員供用係数(β)（「**第２章　工事費の積算、１節　直接工事費、２－５　供用日数の算定**」を参照）とする。 αおよびβの値は、当該施工海域の気象・海象条件等を考慮して設定する。全国主要港湾のαならびにβは、それぞれ「**別表－３**」、「**別表－４**」による。なお、βは、船員の時間外割増手当および深夜割増手当を考慮した係数である。	１．燃料消費量 燃料消費量は、以下により算出する。 運転１日当り燃料消費量　＝ 運転１時間当り燃料消費量 × 運転時間　（小数１位四捨五入） 運転１時間当り燃料消費量 ＝ 燃料消費率(雑品含む)　× 機関出力　（作業船は小数２位四捨五入） （陸上機械は有効数字の第３位を四捨五入し、有効数字２桁とする） なお、燃料消費率(雑品含む)および運転時間は、それぞれ「**別表－１**」、「**別表－２**」による。 ２．供用日数 ２－１　作業船および付属品等 作業船および船員の運転１日当り供用日数(M)は、船舶供用係数(α)、船員供用係数(β)（「**第２章　工事費の積算、１節　直接工事費、２－６　供用日数の算定**」を参照）とする。 αおよびβの値は、当該施工海域の気象・海象条件等を考慮して設定する。全国主要港湾のαならびにβは、それぞれ「**別表－３**」、「**別表－４**」による。なお、βは、船員の時間外割増手当および深夜割増手当を考慮した係数である。	端数処理を追加 頁番号の修正

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－5	**２）陸上機械の燃料消費率** （現行） 機械名 / 燃料種類 / 単位 / 燃料消費率（含雑品） トラッククレーン / 軽油 / ℓ／kW・h / 0.045 クローラクレーン / 〃 / 〃 / 0.076 ラフテレーンクレーン / 〃 / 〃 / 0.075 クローラ式杭打機 ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ / 〃 / 〃 / 0.088 クローラ式杭打機 油圧ハンマ / 〃 / 〃 / 0.181 クローラ式サンドパイル打機 / 〃 / 〃 / 0.085 ペーパードレーン施工機 / 〃 / 〃 / 0.188 トラック / 〃 / 〃 / 0.040 交通車（ライトバン） / ｶﾞｿﾘﾝ / 〃 / 0.049 クレーン付トラック / 軽油 / 〃 / 0.040 トレーラ / 〃 / 〃 / 0.075 ブルドーザ / 〃 / 〃 / 0.144 ボーリングマシン ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ / 〃 / 〃 / 0.151 ボーリングマシン ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ / 〃 / 〃 / 0.207 クローラローダ / 〃 / 〃 / 0.144 ホイールローダ / 〃 / 〃 / 0.144 ダンプトラック / 〃 / 〃 / 0.040 バックホウ / 〃 / 〃 / 0.144 クラムシェル / 〃 / 〃 / 0.144 モータグレーダ / 〃 / 〃 / 0.112 タイヤローラ / 〃 / 〃 / 0.098 ロードローラ / 〃 / 〃 / 0.128 振動ローラ（ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式） / 〃 / 〃 / 0.266 振動ローラ（搭乗式） / 〃 / 〃 / 0.184 タンパ / ｶﾞｿﾘﾝ / 〃 / 0.398 アスファルトフィニッシャ / 軽油 / 〃 / 0.152 コンクリートフィニッシャ / 〃 / 〃 / 0.122 コンクリートスプレッダ / 〃 / 〃 / 0.122 コンクリートレベラ / 〃 / 〃 / 0.122 振動目地切機 / ｶﾞｿﾘﾝ / 〃 / 0.233 インナバイブレータ / 軽油 / 〃 / 0.122 散水車 / 軽油 / 〃 / 0.037 コンクリート簡易仕上機 / 〃 / 〃 / 0.122	**２）陸上機械の燃料消費率** （改定） 機械名 / 燃料種類 / 単位 / 燃料消費率（含雑品） トラッククレーン / 軽油 / ℓ／kW・h / 0.045 クローラクレーン / 〃 / 〃 / 0.076 ラフテレーンクレーン / 〃 / 〃 / 0.075 クローラ式杭打機 ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ / 〃 / 〃 / 0.088 クローラ式杭打機 油圧ハンマ / 〃 / 〃 / 0.181 （削除） /	クローラ式サンドパイル打機損料削除に伴う燃料消費率の削除

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－８	**２）陸上機械の運転時間**	**２）陸上機械の運転時間**	クローラ式サンドパイル打機損料削除に伴う陸上機械の運転時間の削除 機械器具等損料改定に伴う変更 規格の見直し

現行（令和７年度）

機　種	規　格	運転時間（h）	摘　要
トラッククレーン	賃料を対象	7.0	
クローラクレーン	油圧駆動式、賃料を対象	7.0	
ラフテレーンクレーン	賃料を対象	7.0	
クローラ式杭打機	油圧	5.8	
クローラ式サンドパイル打機	バイブロ式	6.0	
ペーパードレーン施工機		6.9	
トラック		4.7	
	クレーン付	5.8	
トレーラ	15～70ｔ積	6.3	
ブルドーザ	3ｔ級、15ｔ級	4.9	
	21ｔ級、32ｔ級	6.3	
	湿地16ｔ級	4.9	
	湿地20ｔ級	6.3	
クローラローダ		4.7	
ホイールローダ		4.7	0.8m³、1.2m³、1.9～2.1m³
		5.0	3.1～3.3m³
ダンプトラック		5.9	
バックホウ		5.8	
クラムシェル		6.3	
モータグレーダ	油圧式	5.1	
タイヤローラ		5.0	
ロードローラ		5.0	
振動ローラ	ハンドガイド式	5.1	
	搭乗式 タンデム型	4.4	
	搭乗式コンバインド型	4.0	
アスファルトフィニッシャ	クローラ型	4.9	
コンクリートフィニッシャ		6.4	
コンクリートスプレッダ		6.0	
コンクリートレベラ		6.4	
インナバイブレータ		5.7	
散水車		5.5	
コンクリートポンプ車		6.8	

改定（令和８年度）

機　種	規　格	運転時間（h）	摘　要
トラッククレーン	賃料を対象	7.0	
クローラクレーン	油圧駆動式、賃料を対象	7.0	
ラフテレーンクレーン	賃料を対象	7.0	
クローラ式杭打機	油圧	5.8	
ペーパードレーン施工機		6.9	
トラック		4.4	
	クレーン付	5.4	
トレーラ	15～70ｔ積級	6.2	
ブルドーザ	3ｔ級、15ｔ級	4.6	
	21ｔ級、32ｔ級	5.8	
	湿地16ｔ級	4.6	
	湿地20ｔ級	5.8	
クローラローダ		4.7	
ホイールローダ		4.6	1.3～1.4m³、1.9～2.2m³
		4.8	3.2～3.4m³
ダンプトラック		5.8	
バックホウ		5.8	
クラムシェル		6.3	
モータグレーダ	油圧式	5.0	
タイヤローラ		4.9	
ロードローラ		4.9	
振動ローラ	ハンドガイド式	5.0	
	搭乗式 タンデム型	4.4	
	搭乗式コンバインド型	4.0	
アスファルトフィニッシャ	クローラ型	4.8	
コンクリートフィニッシャ		6.2	
コンクリートスプレッダ		5.8	
コンクリートレベラ		6.2	
インナバイブレータ		5.7	
散水車		5.5	
コンクリートポンプ車		6.8	

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－8	なお、次の機械の燃料算出における運転時間は、下表のとおりとする。 （現行） ベルトコンベヤ　6.0 コンクリート簡易仕上機　6.0 コンクリートカッタ　5.0 アスファルトスプレヤ　5.0 グラウトミキサ　6.0 グラウトポンプ　6.0 溶接機　陸上施工　6.0 溶接機　海上施工　5.0 タンパ　5.0 ジョイントシーラ　4.0 ディストリビュータ　4.7 発動発電機　陸上施工　6.0 発動発電機　海上施工　5.0 空気圧縮機　陸上施工　6.0 空気圧縮機　海上施工　5.0 クローラ式杭打機　ベースマシン　5.8 クローラ式杭打機　ハンマ　5.8×0.4 水中バックホウ　5.0 ボーリングマシン　6.0	なお、次の機械の燃料算出における運転時間は、下表のとおりとする。 （改定） ベルトコンベヤ　6.0 コンクリート簡易仕上機　6.0 コンクリートカッタ　5.0 アスファルトスプレヤ　5.0 グラウトミキサ　6.0 グラウトポンプ　6.0 溶接機　陸上施工　6.0 溶接機　海上施工　5.0 タンパ　5.0 ジョイントシーラ　4.0 ディストリビュータ　4.4 発動発電機　陸上施工　6.0 発動発電機　海上施工　5.0 空気圧縮機　陸上施工　6.0 空気圧縮機　海上施工　5.0 クローラ式杭打機　ベースマシン　5.8 クローラ式杭打機　ハンマ　5.8×0.4 水中バックホウ　5.0 ボーリングマシン　6.0	機械器具等損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－９	別表－３　全国主要港湾の供用係数	別表－３　全国主要港湾の供用係数	記載の更新

現行（令和７年度）

係数ランク	船舶供用係数（α）	換算年間荒天日数	適用港湾の明細								
			北陸地方整備局管内	東北地方整備局管内	関東地方整備局管内	中部地方整備局管内	近畿地方整備局管内	中国地方整備局管内	四国地方整備局管内	九州地方整備局管内	北海道開発局管内	沖縄総合事務局管内
1	1.65	24日以下	七尾港 敦賀港	青森港 仙台塩釜港 （塩釜港区）	東京港 川崎港 横浜港 横須賀港 千葉港 木更津港 東京湾口航路 （中ノ瀬航路） （浦賀水道航路）	名古屋港 衣浦港 三河港 四日市港 津松阪港	舞鶴港 大阪港 堺泉北港 阪神港 姫路港	宇野港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 福山港 徳山下松港 小野田港 宇部港 三田尻中関港 岩国港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港 水島港 福山港 尾道糸崎港 呉港 広島港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港	徳島小松島港 高松港 三島川之江港 松山港 今治港 東予港 備讃瀬戸航路 来島海峡航路	下関港 北九州港 苅田港 博多港 三池港 唐津港 伊万里港 郷ノ浦港 長崎港 佐世保港 熊本港 八代港 本渡瀬戸航路 鹿児島港 別府港 大分港 佐伯港 中津港 関門航路 平戸瀬戸航路	稚内港 船泊港 羅臼市港 （羅臼港）	中城湾港 石垣港 竹富南航路
2	1.85	25～72日以下	伏木富山港	宮古港		清水港	和歌山下津港		四国西南航路	北九州港 （響灘地区） 福江港	調査港 小樽港 函館港 根室港 （根室地区） 余市港 奥尻港 森港 天売港 増毛港 猿払港 亀鳴港 香深港 羅臼市港 （浜中） 石狩湾新港 松前港	
3	2.20	73～120日以下	新潟港 直江津港	大船渡港						唐崎港 上川口港	厚原港 吉布志港 名瀬港	岐別港 留萌港 根室港 （花咲地区） 岩内港 瀬棚港 江差港 鮫尻港 羽幌港 林奈港 宗谷港 沓形港 雷爾港	平良港
4	2.55	121～144日以下	輪島港 福井港 金沢港	深浦港 能代港 秋田港 酒田港 仙台塩釜港 （仙台港区） （石巻港区）		田子の浦港 中山水道航路	日高港 柴山港	鳥取港 浜田港	室津港 高知港		噴火湾港 えりも港 天塩港 苫小牧港 （西港区）	
5	2.80	145～168日以下		釜石港		御前崎港					白老港 浦河港 苫小牧港 （東港区）	
6	3.20	169～192日以下		相馬港						細島港		那覇港
7	3.65	193～216日以下		小名浜港		下田港				宮崎港	釧路港	
8	4.30	217～240日以下		むつ小川原港 八戸港 久慈港	茨城港 （常陸那珂地区）						十勝港	
9	5.25	241～264日以下			鹿島港							

改定（令和８年度）

係数ランク	船舶供用係数（α）	換算年間荒天日数	適用港湾の明細								
			北陸地方整備局管内	東北地方整備局管内	関東地方整備局管内	中部地方整備局管内	近畿地方整備局管内	中国地方整備局管内	四国地方整備局管内	九州地方整備局管内	北海道開発局管内	沖縄総合事務局管内
1	1.65	24日以下	七尾港 敦賀港 関津港	青森港 仙台塩釜港 （塩釜港区）	東京港 川崎港 横浜港 横須賀港 千葉港 木更津港 東京湾口航路 （中ノ瀬航路） （浦賀水道航路）	名古屋港 衣浦港 三河港 四日市港 津松阪港 常滑港 （中部国際空港中）	舞鶴港 大阪港 堺泉北港 萩・須・川棚 神戸港 姫路港	宇野港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 福山港 徳山下松港 小野田港 宇部港 三田尻中関港 岩国港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 福山港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港 水島港 尾道糸崎港 呉港 広島港 徳山下松港 岩国港 宇部港 小野田港 三田尻中関港 萩・須・川棚 備後港 笠岡港	徳島小松島港 高松港 三島川之江港 松山港 今治港 東予港 備讃瀬戸航路 来島海峡航路	下関港 北九州港 苅田港 博多港 三池港 唐津港 伊万里港 郷ノ浦港 長崎港 佐世保港 熊本港 八代港 本渡瀬戸航路 鹿児島港 別府港 大分港 佐伯港 中津港 福江港 関門航路	稚内港 船泊港 羅臼市港 （羅臼港）	中城湾港 石垣港 竹富南航路
2	1.85	25～72日以下	伏木富山港	宮古港		清水港	和歌山下津港		四国西南航路 唐崎港	平戸瀬戸航路 北九州港 （響灘地区）	調査港 小樽港 函館港 根室港 （根室地区） 余市港 奥尻港 森港 天売港 増毛港 猿払港 亀鳴港 香深港 羅臼市港 （浜中） 石狩湾新港 岐別港 松前港	
3	2.20	73～120日以下	新潟港 直江津港	大船渡港		田子の浦港			上川口港 室津港	厚原港 吉布志港 名瀬港 川内港 西之表港	留萌港 根室港 （花咲地区） 岩内港 瀬棚港 江差港 鮫尻港 羽幌港 林奈港 宗谷港 沓形港 雷爾港	平良港
4	2.55	121～144日以下	輪島港 福井港 金沢港	深浦港 能代港 秋田港 酒田港 仙台塩釜港 （仙台港区） （石巻港区）		中山水道航路	日高港 柴山港	鳥取港 浜田港	高知港		噴火湾港 えりも港 天塩港 苫小牧港 （西港区） 白老港	
5	2.80	145～168日以下		釜石港		御前崎港					浦河港	
6	3.20	169～192日以下		相馬港 小名浜港 八戸港						細島港	苫小牧港 （東港区）	那覇港
7	3.65	193～216日以下				下田港				宮崎港	釧路港	
8	4.30	217～240日以下		むつ小川原港 久慈港	茨城港 （常陸那珂地区）						十勝港	
9	5.25	241～264日以下			鹿島港							

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－10	**船舶供用係数（α）と就業時間別船員供用係数（β）（１ワッチ制）**	**船舶供用係数（α）と就業時間別船員供用係数（β）（１ワッチ制）**	記載の更新

現行（令和７年度）

係数ランク	船舶供用係数（α）	就業時間別の船員供用係数（β）								備考
		就業時間　8H ［超勤時間　0H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　9H ［超勤時間　1H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　10H ［超勤時間　2H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　11H ［超勤時間　3H］ ［深夜時間　0H］		
		船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	
1	1.65	1.20	1.20	1.31	1.32	1.43	1.43	1.54	1.55	
2	1.85	1.35	1.35	1.46	1.47	1.58	1.58	1.69	1.70	
3	2.20	1.55	1.55	1.66	1.67	1.78	1.78	1.89	1.90	
4	2.55	1.80	1.80	1.91	1.92	2.03	2.03	2.14	2.15	
5	2.80	2.00	2.00	2.11	2.12	2.23	2.23	2.34	2.35	
6	3.20	2.25	2.25	2.36	2.37	2.48	2.48	2.59	2.60	
7	3.65	2.60	2.60	2.71	2.72	2.83	2.83	2.94	2.95	
8	4.30	3.05	3.05	3.16	3.17	3.28	3.28	3.39	3.40	
9	5.25	3.70	3.70	3.81	3.82	3.93	3.93	4.04	4.05	

船舶供用係数（α）と就業時間別船員供用係数（β）（２ワッチ制）

係数ランク	船舶供用係数（α）	就業時間別の船員供用係数（β）								備考
		就業時間　16H ［超勤時間　0H］ ［深夜時間　1H］		就業時間　18H ［超勤時間　2H］ ［深夜時間　3H］		就業時間　20H ［超勤時間　4H］ ［深夜時間　4H］		就業時間　22H ［超勤時間　6H］ ［深夜時間　6H］		
		船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	
1	1.65	1.21	1.21	1.35	1.35	1.47	1.48	1.61	1.61	
2	1.85	1.36	1.36	1.50	1.50	1.62	1.63	1.76	1.76	
3	2.20	1.56	1.56	1.70	1.70	1.82	1.83	1.96	1.96	
4	2.55	1.81	1.81	1.95	1.95	2.07	2.08	2.21	2.21	
5	2.80	2.01	2.01	2.15	2.15	2.27	2.28	2.41	2.41	
6	3.20	2.26	2.26	2.40	2.40	2.52	2.53	2.66	2.66	
7	3.65	2.61	2.61	2.75	2.75	2.87	2.88	3.01	3.01	
8	4.30	3.06	3.06	3.20	3.20	3.32	3.33	3.46	3.46	
9	5.25	3.71	3.71	3.85	3.85	3.97	3.98	4.11	4.11	

注）1. **別表－４**における就業時間別船員供用係数（β）は、就業時間8H[超勤時間0H 深夜時間0H]の場合を除き、**令和７年３月から適用の割増対象賃金比**をもとに算出された就業時間別船員供用係数（β）である。したがって、割増対象賃金比に変更があった場合は、下記**「就業時間別船員供用係数（β）の算出式」**をもとに別途算出するものとする。
2. 就業時間と超勤時間および深夜時間の関係が**別表－４**によらない場合についても、同様に、下記**「就業時間別船員供用係数（β）の算出式」**をもとに別途算出するものとする。
3. 上記船員以外にも潜水士等も対象とする。

就業時間別船員供用係数（β）の算定式

$$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超勤時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数}$$

（小数３位四捨五入）

β　：時間外手当および深夜手当を考慮した船員供用係数
β_0：就業８時間の場合の船員供用係数
割増対象賃金比：労務単価に占める割増賃金の対象となる賃金の比率をいう。
ただし、２ワッチにおける超過勤務時間数および深夜労働時間数は、２ワッチの合計の時間数とする。

改定（令和８年度）

係数ランク	船舶供用係数（α）	就業時間別の船員供用係数（β）								備考
		就業時間　8H ［超勤時間　0H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　9H ［超勤時間　1H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　10H ［超勤時間　2H］ ［深夜時間　0H］		就業時間　11H ［超勤時間　3H］ ［深夜時間　0H］		
		船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	
1	1.65	1.20	1.20	1.31	1.31	1.43	1.42	1.54	1.53	
2	1.85	1.35	1.35	1.46	1.46	1.58	1.57	1.69	1.68	
3	2.20	1.55	1.55	1.66	1.66	1.78	1.77	1.89	1.88	
4	2.55	1.80	1.80	1.91	1.91	2.03	2.02	2.14	2.13	
5	2.80	2.00	2.00	2.11	2.11	2.23	2.22	2.34	2.33	
6	3.20	2.25	2.25	2.36	2.36	2.48	2.47	2.59	2.58	
7	3.65	2.60	2.60	2.71	2.71	2.83	2.82	2.94	2.93	
8	4.30	3.05	3.05	3.16	3.16	3.28	3.27	3.39	3.38	
9	5.25	3.70	3.70	3.81	3.81	3.93	3.92	4.04	4.03	

船舶供用係数（α）と就業時間別船員供用係数（β）（２ワッチ制）

係数ランク	船舶供用係数（α）	就業時間別の船員供用係数（β）								備考
		就業時間　16H ［超勤時間　0H］ ［深夜時間　1H］		就業時間　18H ［超勤時間　2H］ ［深夜時間　3H］		就業時間　20H ［超勤時間　4H］ ［深夜時間　4H］		就業時間　22H ［超勤時間　6H］ ［深夜時間　6H］		
		船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	船団長・高級船員	普通船員	
1	1.65	1.21	1.21	1.35	1.34	1.47	1.46	1.61	1.59	
2	1.85	1.36	1.36	1.50	1.49	1.62	1.61	1.76	1.74	
3	2.20	1.56	1.56	1.70	1.69	1.82	1.81	1.96	1.94	
4	2.55	1.81	1.81	1.95	1.94	2.07	2.06	2.21	2.19	
5	2.80	2.01	2.01	2.15	2.14	2.27	2.26	2.41	2.39	
6	3.20	2.26	2.26	2.40	2.39	2.52	2.51	2.66	2.64	
7	3.65	2.61	2.61	2.75	2.74	2.87	2.86	3.01	2.99	
8	4.30	3.06	3.06	3.20	3.19	3.32	3.31	3.46	3.44	
9	5.25	3.71	3.71	3.85	3.84	3.97	3.96	4.11	4.09	

注）1. **別表－４**における就業時間別船員供用係数（β）は、就業時間8H[超勤時間0H 深夜時間0H]の場合を除き、**令和８年３月から適用の割増対象賃金比**をもとに算出された就業時間別船員供用係数（β）である。したがって、割増対象賃金比に変更があった場合は、下記**「就業時間別船員供用係数（β）の算出式」**をもとに別途算出するものとする。
2. 就業時間と超勤時間および深夜時間の関係が**別表－４**によらない場合についても、同様に、下記**「就業時間別船員供用係数（β）の算出式」**をもとに別途算出するものとする。
3. 上記船員以外にも潜水士等も対象とする。

就業時間別船員供用係数（β）の算定式

$$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超勤時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数}$$

（小数３位四捨五入）

β　：時間外手当および深夜手当を考慮した船員供用係数
β_0：就業８時間の場合の船員供用係数
割増対象賃金比：労務単価に占める割増賃金の対象となる賃金の比率をいう。
ただし、２ワッチにおける超過勤務時間数および深夜労働時間数は、２ワッチの合計の時間数とする。

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単－18

現行（令和７年度）

１０．非航起重機船

①起重機船（非航固定）

起重機船（非航固定）運転１日当り　　**就業８時間**

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 500t吊 441kW	1,400t吊 1,015kW	2,000t吊 1,324kW	2,200t吊 1,397kW	3,000t吊 1,765kW	摘要
主燃料	重油A	ℓ	168	388	506	534	674	運転 2h
			337	776	1,012	1,067	1,348	運転 4h
			505	1,163	1,517	1,601	2,023	運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	1×β	1×β	
高級船員		〃	1×β	1×β	1×β	2×β	2×β	
普通船員		〃	8×β	15×β	15×β	16×β	19×β	
損料	運転	時間	2					
			4					
			6					
〃	供用	日	α					

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 3,700t吊 2,721kW					摘要
主燃料	重油A	ℓ	1,039					運転 2h
			2,079					運転 4h
			3,118					運転 6h
船団長		人	1×β					
高級船員		〃	3×β					
普通船員		〃	19×β					
損料	運転	時間	2					
			4					
			6					
〃	供用	日	α					

起重機船（非航固定）供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 500t吊 441kW	1,400t吊 1,015kW	2,000t吊 1,324kW	2,200t吊 1,397kW	3,000t吊 1,765kW	摘要
船団長		人	1	1	1	1	1	
高級船員		〃	1	1	1	2	2	
普通船員		〃	8	15	15	16	19	
損料	供用	日	1					

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 3,700t吊 2,721kW					摘要
船団長		人	1					
高級船員		〃	3					
普通船員		〃	19					
損料	供用	日	1					

改定（令和８年度）

１０．非航起重機船

①起重機船（非航固定）

起重機船（非航固定）運転１日当り　　**就業８時間**

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 500t吊 441kW	1,400t吊 1,015kW	3,000t吊 1,765kW	3,700t吊 2,721kW		摘要
主燃料	重油A	ℓ	168	388	674	1,039		運転 2h
			337	776	1,348	2,079		運転 4h
			505	1,163	2,023	3,118		運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	1×β		
高級船員		〃	1×β	1×β	2×β	3×β		
普通船員		〃	8×β	15×β	19×β	19×β		
損料	運転	時間	2					
			4					
			6					
〃	供用	日	α					

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DH 2,200t吊 1,466kW					摘要
主燃料	重油A	ℓ	560					運転 2h
			1,120					運転 4h
			1,680					運転 6h
船団長		人	1×β					
高級船員		〃	2×β					
普通船員		〃	16×β					
損料	運転	時間	2					
			4					
			6					
〃	供用	日	α					

起重機船（非航固定）供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DE 500t吊 441kW	1,400t吊 1,015kW	3,000t吊 1,765kW	3,700t吊 2,721kW		摘要
船団長		人	1	1	1	1		
高級船員		〃	1	1	2	3		
普通船員		〃	8	15	19	19		
損料	供用	日	1					

名称	形状寸法	単位	数量 固定鋼 DH 2,200t吊 1,466kW					摘要
船団長		人	1					
高級船員		〃	2					
普通船員		〃	16					
損料	供用	日	1					

コメント

起重機船（非航固定）DE2,000t吊、DE2,200t吊が現存しないため削除

DH2,200t吊の設定

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単－20

現行（令和７年度）

１２．クレーン付台船

クレーン付台船　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 35～40t吊 94kW	45～50t吊 102kW	80t吊 161kW	100t吊 193kW	150t吊 195kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	31	34	54	64	65	運転 2h
			63	68	108	129	130	運転 4h
			94	102	161	193	196	運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	1×β	1×β	
高級船員		〃	－	－	－	－	－	
普通船員		〃	5×β	5×β	5×β	5×β	5×β	
損料	運転	日	1					
〃	供用	〃	α					

改定（令和８年度）

１２．クレーン付台船

クレーン付台船　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 35～40t吊 146kW	45～50t吊 153kW	80t吊 176kW	100t吊 190kW	150t吊 225kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	49	51	59	63	75	運転 2h
			98	102	118	127	150	運転 4h
			146	154	176	190	226	運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	1×β	1×β	
高級船員		〃	－	－	－	－	－	
普通船員		〃	5×β	5×β	5×β	5×β	5×β	
損料	運転	日	1					
〃	供用	〃	α					

コメント

船舶損料改定に伴う変更

掲載頁：単価表 単－21

現行（令和７年度）

クレーン付台船　供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 35～40t吊 94kW	45～50t吊 102kW	80t吊 161kW	100t吊 193kW	150t吊 195kW	摘要
船団長		人	1	1	1	1	1	
高級船員		〃	－	－	－	－	－	
普通船員		〃	5	5	5	5	5	
損料	供用	日	1					

改定（令和８年度）

クレーン付台船　供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 35～40t吊 146kW	45～50t吊 153kW	80t吊 176kW	100t吊 190kW	150t吊 225kW	摘要
船団長		人	1	1	1	1	1	
高級船員		〃	－	－	－	－	－	
普通船員		〃	5	5	5	5	5	
損料	供用	日	1					

コメント

船舶損料改定に伴う変更

掲載頁：単価表 単－28

現行（令和７年度）

１８．潜水士船

①潜水士船　　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 D 270PS型 3～5t吊 199kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	129	
潜水世話役		人	0.20×β	
潜水士		〃	1×β	
潜水連絡員		〃	1×β	
潜水送気員		〃	1×β	
損料	運転	日	1	
〃	供用	〃	α	

改定（令和８年度）

１８．潜水士船

①潜水士船　　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 D 320PS型 3～5t吊 235kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	152	
潜水世話役		人	0.20×β	
潜水士		〃	1×β	
潜水連絡員		〃	1×β	
潜水送気員		〃	1×β	
損料	運転	日	1	
〃	供用	〃	α	

コメント

潜水士船の大型化による基準改定

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－28	潜水士船　　供用１日当り （現行） 名称／形状寸法／単位／数量：D 270PS型 3～5t吊 199kW／摘要 潜水世話役　人　0.20 潜　水　士　〃　1 潜水連絡員　〃　1 潜水送気員　〃　1 損　　料　供　用　日　1 ②潜水士船（２人潜水方式（交互））　運転１日当り　就業８時間 （現行） 名称／形状寸法／単位／数量：D 270PS型 3～5t吊 199kW／摘要 主燃料　軽　油　ℓ　129 潜水世話役　人　0.20×β 潜　水　士　〃　2.1×β 潜水連絡員　〃　1×β 潜水送気員　〃　1×β 損　　料　運　転　日　1 〃　供　用　〃　α 注）潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。 潜水士船（２人潜水方式（交互））　供用１日当り （現行） 名称／形状寸法／単位／数量：D 270PS型 3～5t吊 199kW／摘要 潜水世話役　人　0.20 潜　水　士　〃　2.1 潜水連絡員　〃　1 潜水送気員　〃　1 損　　料　供　用　日　1 注）潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。	潜水士船　　供用１日当り （改定） 名称／形状寸法／単位／数量：D 320PS型 3～5t吊 235kW／摘要 潜水世話役　人　0.20 潜　水　士　〃　1 潜水連絡員　〃　1 潜水送気員　〃　1 損　　料　供　用　日　1 ②潜水士船（２人潜水方式（交互））　運転１日当り　就業８時間 （改定） 名称／形状寸法／単位／数量：D 320PS型 3～5t吊 235kW／摘要 主燃料　軽　油　ℓ　152 潜水世話役　人　0.20×β 潜　水　士　〃　2.1×β 潜水連絡員　〃　1×β 潜水送気員　〃　1×β 損　　料　運　転　日　1 〃　供　用　〃　α 注）潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。 潜水士船（２人潜水方式（交互））　供用１日当り （改定） 名称／形状寸法／単位／数量：D 320PS型 3～5t吊 235kW／摘要 潜水世話役　人　0.20 潜　水　士　〃　2.1 潜水連絡員　〃　1 潜水送気員　〃　1 損　　料　供　用　日　1 注）潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。	潜水士船の大型化による基準改定

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単-32

現行（令和７年度）

２５．海岸関連

クレーン付台船　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 45～50t吊 102kW	数量 80t吊 161kW	数量 100t吊 193kW	摘要
主燃料	軽油	L	108	172	206	指定事項
高級船員		人	1			指定事項
普通船員		人	2			指定事項
損料(換算)	供用	日	1.91			指定事項

改定（令和８年度）

２５．海岸関連

クレーン付台船　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 45～50t吊 153kW	数量 80t吊 176kW	数量 100t吊 190kW	摘要
主燃料	軽油	L	108	172	206	指定事項
高級船員		人	1			指定事項
普通船員		人	2			指定事項
損料(換算)	供用	日	1.91			指定事項

コメント

船舶損料改定に伴う変更

掲載頁：単価表 単－33

現行（令和７年度）

２８．ラフテレーンクレーン

ラフテレーンクレーン（排出ガス対策型）　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 全規格	摘要
賃料		日	1	

注）1．賃料は物価資料による。
2．固化工：スラリプラント現場内移設による場合の油圧伸縮ジブ型25t吊については、排出ガス対策型（第2次基準値）を適用する。

２９．クローラクレーン

クローラクレーン（油圧駆動式）　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 50t吊 132kW	55t吊 132kW	65t吊 166kW	80t吊 170kW	100t吊 204kW	150t吊 221kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	70	70	91	91	112	119	
賃料		日	1	1	1	1	1	1	

改定（令和８年度）

２８．ラフテレーンクレーン

ラフテレーンクレーン（排出ガス対策型）　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 全規格	摘要
賃料		日	1	

注）1．賃料は物価資料による。
2．固化工：スラリプラント現場内移設による場合の油圧伸縮ジブ型25t吊については、排出ガス対策型（2014年規制）を適用する。

２９．クローラクレーン

クローラクレーン（油圧駆動式）　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 50t吊 132kW	55t吊 132kW	65t吊 166kW	80t吊 169kW	100t吊 204kW	150t吊 221kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	70	70	91	91	112	119	
賃料		日	1	1	1	1	1	1	

コメント

排出ガス対策型の基準値改定に伴う修正

掲載頁：単価表 単－34

現行（令和７年度）

３０．クローラ式杭打機

クローラ式杭打機（油圧ハンマ）運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 ﾗﾑ質量 4～4.5t 117kW 121kW	数量 6.5～8t 92kW 132kW	数量 10～12.5t 136kW 184kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	58	47	70	ベースマシン
〃	〃	〃	51	56	77	ハンマ
運転手	(特殊)	人	1	1	1	
特殊作業員		〃	1	1	1	
損料	運転	時間	5.8	5.8	5.8	
〃	供用	日	1.55	1.55	1.55	

注）数量欄の馬力は、上段ベースマシン、下段ハンマ機関出力を示す。

改定（令和８年度）

３０．クローラ式杭打機

クローラ式杭打機（油圧ハンマ）運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 ﾗﾑ質量 4～4.5t 117kW 121kW	数量 6.5～8t 147kW 132kW	数量 10～12.5t 136kW 184kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	58	75	70	ベースマシン
〃	〃	〃	51	56	77	ハンマ
運転手	(特殊)	人	1	1	1	
特殊作業員		〃	1	1	1	
損料	運転	時間	5.8	5.8	5.8	
〃	供用	日	1.55	1.55	1.55	

注）数量欄の馬力は、上段ベースマシン、下段ハンマ機関出力を示す。

コメント

機械器具等損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

現行（令和７年度）

単価表
単－34

３１．クローラ式サンドパイル打機

クローラ式サンドパイル打機（パイプロ式）　運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量			摘要
			リーダ長 30m 35～37t吊 83kW	リーダ長 30m 40t吊 105kW	リーダ長 45m 40t吊 108kW	
主燃料	軽油	ℓ	43	53	55	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	
損料	運転	時間	6.0	6.0	6.0	
〃	供用	日	1.67	1.67	1.67	

施工管理計（ロッドコンパクション用）　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			施工管理計	
損料	運転	日	1	
〃	供用	〃	1.78	

３２．ペーパードレーン施工機

単価表
単-35

３３．トラック

①トラック　運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量			摘要
			2t積 98kW	8t積 186kW	11t積 257kW	
主燃料	軽油	ℓ	18	35	47	
運転手	（一般）	人	1	1	1	
損料	運転	時間	4.7	4.7	4.7	
〃	供用	日	1.13	1.13	1.13	

②クレーン付トラック　運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量			摘要
			2t積 2t吊 98kW	4t積 2t吊 132kW	4t積 2.9t吊 132kW	
主燃料	軽油	ℓ	23	31	31	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	
損料	運転	時間	5.8	5.8	5.8	
〃	供用	日	1.23	1.23	1.23	

改定（令和８年度）

３１．ペーパードレーン施工機

３２．トラック

①トラック　運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量			摘要
			2t積級 98kW	8t積級 186kW	11t積級 257kW	
主燃料	軽油	ℓ	18	35	47	
運転手	（一般）	人	1	1	1	
損料	運転	時間	4.7	4.7	4.7	
〃	供用	日	1.13	1.13	1.13	

②クレーン付トラック　運転１日当り　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量			摘要
			2t積級、2t吊 98kW	4t積級、2t吊 132kW	4t積級、2.9t吊 132kW	
主燃料	軽油	ℓ	21	29	29	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	
損料	運転	時間	5.4	5.4	5.4	
〃	供用	日	1.21	1.21	1.21	

コメント

クローラ式サンドパイル打機損料削除に伴う記載の削除

項番号の修正

項番号の修正

機械器具等損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁

現行（令和７年度）

単価表
単-35

３４．トレーラ

トレーラ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 15t積 235kW	20t積 235kW	25t積 235kW	32t積 235kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	113	113	113	113	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	
損料	運転	時間	6.3	6.3	6.3	6.3	
〃	供用	日	1.90	1.90	1.90	1.90	

名称	形状寸法	単位	数量 40t積 382kW	50t積 393kW	60t積 393kW	70t積 393kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	183	183	183	183	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	
損料	運転	時間	6.3	6.3	6.3	6.3	
〃	供用	日	1.90	1.90	1.80	1.80	

３５．ブルドーザ

①ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 3t級 29kW	15t級 100kW	21t級 152kW	32t級 208kW	湿地 16t級 102kW	湿地 20t級 139kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	21	69	139	189	74	126	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	1	1	
損料	運転	時間	4.9	4.9	6.3	6.3	4.9	6.3	
〃	供用	日	1.67	1.67	1.58	1.58	1.67	1.58	

注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。

単価表
単－36

②ブルドーザ（排出ガス対策型）　運転１日当り（標準運転時間によらない場合）　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 11t級　78kW	15t級　100kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	11×T	14×T	
運転手	（特殊）	人	1	1	
損料	運転	時間	T	T	
〃	供用	日	1.67	1.67	

注）1.作業能力より運転時間(T) を決定し主燃料および損料（運転）を算出し使用する。
2.使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。

改定（令和８年度）

３３．トレーラ

トレーラ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 15t積級 235kW	20t積級 235kW	25t積級 235kW	32t積級 235kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	112	112	112	112	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	
損料	運転	時間	6.2	6.2	6.2	6.2	
〃	供用	日	1.90	1.90	1.90	1.90	

名称	形状寸法	単位	数量 40t積級 382kW	50t積級 393kW	60t積級 393kW	70t積級 393kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	180	180	180	180	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	
損料	運転	時間	6.2	6.2	6.2	6.2	
〃	供用	日	1.90	1.90	1.90	1.90	

３４．ブルドーザ

①ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 3t級 29kW	15t級 100kW	21t級 152kW	32t級 208kW	湿地 16t級 102kW	湿地 20t級 139kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	19	64	128	174	69	116	
運転手	（特殊）	人	1	1	1	1	1	1	
損料	運転	時間	4.6	4.6	5.8	5.8	4.6	5.8	
〃	供用	日	1.60	1.60	1.54	1.54	1.60	1.54	

注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。

②ブルドーザ（排出ガス対策型）　運転１日当り（標準運転時間によらない場合）　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 11t級　78kW	15t級　100kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	11×T	14×T	
運転手	（特殊）	人	1	1	
損料	運転	時間	T	T	
〃	供用	日	1.60	1.60	

注）1.作業能力より運転時間(T) を決定し主燃料および損料（運転）を算出し使用する。
2.使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。

コメント

項番号の修正

機械器具等損料改定に伴う変更

機械器具等損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－36	③ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り（陸上地盤改良工（敷砂工）による場合）　就業８時間 注）1.損料(換算)は、損料算定基準の参考欄の供用１日当り換算損料を使用する。 2.使用原動機は、排出ガス対策型(第１次基準値)を適用する。 ３６．クローラローダ ３７．ホイールローダ ホイールローダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　就業８時間 注）使用原動機は、排出ガス対策型(第１次基準値)を適用する。 ３８．ダンプトラック ダンプトラック　運転１日当り　就業８時間	③ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り（陸上地盤改良工（敷砂工）による場合）　就業８時間 注）1.損料(換算)は、損料算定基準の参考欄の供用１日当り換算損料を使用する。 2.使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。 ３５．クローラローダ ３６．ホイールローダ ホイールローダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　就業８時間 注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。 ３７．ダンプトラック ダンプトラック　運転１日当り　就業８時間	排出ガス対策型の基準値改定に伴う修正 項番号の修正 機械器具等損料改定に伴う変更

③ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り（陸上地盤改良工（敷砂工）による場合）　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 湿地　16t級 102kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	109	指定事項
運　転　手	（特　殊）	人	1	指定事項
損料(換算)	供　用	日	1.64	指定事項

注）1.損料(換算)は、損料算定基準の参考欄の供用１日当り換算損料を使用する。
2.使用原動機は、排出ガス対策型(第１次基準値)を適用する。

３６．クローラローダ

３７．ホイールローダ

ホイールローダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 0.8㎥ 42kW	数量 1.2㎥ 62kW	数量 1.9～2.1㎥ 91kW	数量 3.1～3.3㎥ 156kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	28	42	61	110	
運　転　手	（特　殊）	人	1	1	1	1	
損　料	運　転	時間	4.7	4.7	4.7	5.0	
〃	供　用	日	1.55	1.55	1.55	1.50	

注）使用原動機は、排出ガス対策型(第１次基準値)を適用する。

３８．ダンプトラック

ダンプトラック　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 10t積級　246kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	58	
運　転　手	（一　般）	人	1	
損　料	運　転	時間	5.9	
〃	供　用	日	1.29	
ﾀｲﾔ損耗費及び補修費	〃	〃	1.29	

③ブルドーザ（排出ガス対策型）運転１日当り（陸上地盤改良工（敷砂工）による場合）　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 湿地　16t級 102kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	109	指定事項
運　転　手	（特　殊）	人	1	指定事項
損料(換算)	供　用	日	1.64	指定事項

注）1.損料(換算)は、損料算定基準の参考欄の供用１日当り換算損料を使用する。
2.使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。

３５．クローラローダ

３６．ホイールローダ

ホイールローダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 1.3～1.4㎥ 63kW	数量 1.9～2.2㎥ 91kW	数量 3.2～3.4㎥ 156kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	42	60	106	
運　転　手	（特　殊）	人	1	1	1	
損　料	運　転	時間	4.6	4.6	4.8	
〃	供　用	日	1.55	1.55	1.46	

注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。

３７．ダンプトラック

ダンプトラック　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 10t積級　246kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	57	
運　転　手	（一　般）	人	1	
損　料	運　転	時間	5.8	
〃	供　用	日	1.36	
ﾀｲﾔ損耗費及び補修費	〃	〃	1.36	

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

<table>
<tr><th>掲　載　頁</th><th>現行（令和７年度）</th><th>改定（令和８年度）</th><th>コメント</th></tr>
<tr><td>単価表
単－37</td><td>
３９．バックホウ
バックホウ（排出ガス対策型）運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th>山積0.45㎥（平積0.35㎥）
60kW</th><th>山積0.8㎥（平積0.6㎥）
104kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td>50</td><td>87</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。
４０．クラムシェル
４１．モータグレーダ
①モータグレーダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">3.1m　85kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">48</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">5.1</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.57</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。
４２．タイヤローラ
①タイヤローラ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">8～20t　71kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">35</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">5.0</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.86</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。
</td><td>
３８．バックホウ
バックホウ（排出ガス対策型）運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th>0.45㎥
60kW</th><th>0.8㎥
104kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td>50</td><td>87</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。
３９．クラムシェル
４０．モータグレーダ
①モータグレーダ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">3.1m　85kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">48</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">5.0</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.57</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第２次基準値)を適用する。
４１．タイヤローラ
①タイヤローラ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">8～20t　71kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">34</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">4.9</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.86</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。
</td><td>項番号の修正

機械器具等損料改定に伴う変更</td></tr>
<tr><td>単価表
単－38</td><td>
４３．ロードローラ
①ロードローラ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">マカダム　10t　55kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">35</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">5.0</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.57</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。
</td><td>
４２．ロードローラ
①ロードローラ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間
<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　　量</th><th rowspan="2">摘　　要</th></tr>
<tr><th colspan="2">マカダム　10t　55kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　　油</td><td>ℓ</td><td colspan="2">34</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td colspan="2">1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　　料</td><td>運　　転</td><td>時間</td><td colspan="2">4.9</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　　用</td><td>日</td><td colspan="2">1.57</td><td></td></tr>
</table>
注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。
</td><td>項番号の修正

機械器具等損料改定に伴う変更</td></tr>
</table>

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単-38	**４４．振動ローラ** 振動ローラ　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：ハンドガイド式 0.8～1.1t 5kW／排出ｶﾞｽ対策型 搭乗式 タンデム型 2.4～2.8t 19kW／排出ｶﾞｽ対策型 搭乗式 コンバインド型 3～4t 20kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　7　15　15 特殊作業員　人　1　1　－ 運転手　（特殊）　〃　－　－　1 損料　運転　時間　5.1　4.4　4.0 〃　供用　日　1.50　1.57　1.40 注）使用原動機（ハンドガイド式は除く）は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。 **４５．タンパ**	**４３．振動ローラ** 振動ローラ　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：ハンドガイド式 0.8～1.1t 5kW／排出ｶﾞｽ対策型 搭乗式 タンデム型 2.4～2.8t 19kW／排出ｶﾞｽ対策型 搭乗式 コンバインド型 3～4t 20kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　7　15　15 特殊作業員　人　1　1　－ 運転手　（特殊）　〃　－　－　1 損料　運転　時間　5.0　4.4　4.0 〃　供用　日　1.50　1.57　1.40 注）使用原動機（ハンドガイド式は除く）は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。 **４４．タンパ**	項番号の修正 機械器具等損料改定に伴う変更
単価表 単-39	**４６．アスファルトフィニッシャ** ①アスファルトフィニッシャ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：クローラ型 2.4～6.0m 92kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　69 運転手　（特殊）　人　1 損料　運転　時間　4.9 〃　供用　日　1.75 注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。 **４７．コンクリートフィニッシャ** コンクリートフィニッシャ　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：3.0～7.5m 33kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　26 運転手　（特殊）　人　1 損料　運転　時間　6.4 〃　供用　日　2.00	**４５．アスファルトフィニッシャ** ①アスファルトフィニッシャ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：クローラ型 2.4～6.0m 92kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　67 運転手　（特殊）　人　1 損料　運転　時間　4.8 〃　供用　日　1.75 注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。 **４６．コンクリートフィニッシャ** コンクリートフィニッシャ　運転１日当り　　就業８時間 名称／形状寸法／単位／数量：3.0～7.5m 33kW／摘要 主燃料　軽油　ℓ　25 運転手　（特殊）　人　1 損料　運転　時間　6.2 〃　供用　日　2.00	項番号の修正 機械器具等損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

現行（令和７年度）

４８．コンクリートスプレッダ

コンクリートスプレッダ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			ブレード式　3.0～7.5m 33kW	ボックス式　3.0～7.5m 57kW	
主燃料	軽油	ℓ	24	42	
運転手	（特殊）	人	1	1	
損料	運転	時間	6.0	6.0	
〃	供用	日	2.00	2.00	

４９．コンクリートレベラ

コンクリートレベラ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			3.0～7.5m　18kW	
主燃料	軽油	ℓ	14	
運転手	（特殊）	人	1	
損料	運転	時間	6.4	
〃	供用	日	2.00	

５０．振動目地切機

５１．ジョイントシーラ

５２．インナバイブレータ

５３．散水車

５４．コンクリート簡易仕上機

コンクリート簡易仕上機　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			3.5～5.0m　4kW	
主燃料	軽油	ℓ	3	
損料	運転	日	1	
〃	供用	〃	2.00	

５５．コンクリートカッタ

５６．コンクリートポンプ車

コンクリートポンプ車　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			ブーム式 90～110㎥/h　199kw	
主燃料	軽油	ℓ	88	
運転手	（特殊）	人	1	
損料	運転	時間	6.8	
〃	供用	日	1.14	

改定（令和８年度）

４７．コンクリートスプレッダ

コンクリートスプレッダ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			ブレード式　3.0～7.5m 33kW	ボックス式　3.0～7.5m 57kW	
主燃料	軽油	ℓ	23	41	
運転手	（特殊）	人	1	1	
損料	運転	時間	5.8	5.8	
〃	供用	日	2.00	2.00	

４８．コンクリートレベラ

コンクリートレベラ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			3.0～7.5m　18kW	
主燃料	軽油	ℓ	14	
運転手	（特殊）	人	1	
損料	運転	時間	6.2	
〃	供用	日	2.00	

４９．振動目地切機

５０．ジョイントシーラ

５１．インナバイブレータ

５２．散水車

５３．コンクリート簡易仕上機

コンクリート簡易仕上機　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			3.5～9.0m　5.9kW	
主燃料	軽油	ℓ	4	
損料	運転	日	1	
〃	供用	〃	2.00	

５４．コンクリートカッタ

５５．コンクリートポンプ車

コンクリートポンプ車　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			ブーム式 90～110㎥/h　199kw	
主燃料	軽油	ℓ	88	
運転手	（特殊）	人	1	
損料	運転	時間	6.8	
〃	供用	日	1.21	

掲載頁	コメント
単価表 単-39	項番号の修正 機械器具等の損料改定に伴う変更
単価表 単－40	項番号の修正 機械器具等の損料改定に伴う変更
単価表 単－41	項番号の修正 機械器具等の損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単－41

現行（令和７年度）

５７．空気圧縮機

①空気圧縮機（排出ガス対策型）　運転１日当り（陸上）

名称	形状寸法	単位	数量 可搬式，スクリュー，エンジン掛 3.5～3.7 m³/min 26kW	5 m³/min 39kW	7.5～7.8 m³/min 59kW	10.5～11 m³/min 78kW	18～19 m³/min 140kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	25	37	56	72	132	
賃料		日	1.56	1.56	1.56	1.56	1.56	

注）賃料は物価資料による。

②空気圧縮機（排出ガス対策型）　運転１日当り（海上）

名称	形状寸法	単位	数量 可搬式，スクリュー，エンジン掛 3.5～3.7 m³/min 26kW	5 m³/min 39kW	7.5～7.8 m³/min 59kW	10.5～11 m³/min 78kW	18～19 m³/min 140kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	21	31	47	60	110	
賃料		日	α	α	α	α	α	

注）賃料は物価資料による。

改定（令和８年度）

５６．空気圧縮機

①空気圧縮機（排出ガス対策型）　運転１日当り（陸上）

名称	形状寸法	単位	数量 可搬式，スクリュー，エンジン掛 3.5～3.7 m³/min 28kW	5 m³/min 38kW	7.5～7.8 m³/min 62kW	10.5～11 m³/min 81kW	18～19 m³/min 118kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	27	36	59	78	114	
賃料		日	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	

注）賃料は物価資料による。

②空気圧縮機（排出ガス対策型）　運転１日当り（海上）

名称	形状寸法	単位	数量 可搬式，スクリュー，エンジン掛 3.5～3.7 m³/min 28kW	5 m³/min 38kW	7.5～7.8 m³/min 62kW	10.5～11 m³/min 81kW	18～19 m³/min 118kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	23	30	50	65	95	
賃料		日	α	α	α	α	α	

注）賃料は物価資料による。

コメント

項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

掲載頁：単価表 単－42

現行（令和７年度）

５８．発動発電機

①発動発電機　運転１日当り（陸上）

名称	形状寸法	単位	数量 排出ｶﾞｽ対策 45kVA 42kW	排出ｶﾞｽ対策型 100kVA 92kW	排出ｶﾞｽ対策型 125kVA 117kW	排出ｶﾞｽ対策型 150kVA 134kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	31	66	84	96	運転時間　6時間(陸上)
賃料		日	1.18	1.18	1.18	1.18	

名称	形状寸法	単位	数量 排出ｶﾞｽ対策型 200kVA 195kW	排出ｶﾞｽ対策型 250kVA 235kW	排出ｶﾞｽ対策型 300kVA 248kW	350kVA 331kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	144	174	186	246	運転時間　6時間(陸上)
賃料		日	1.18	1.18	1.18	1.18	

注）賃料は物価資料による。

改定（令和８年度）

５７．発動発電機

①発動発電機　運転１日当り（陸上）

名称	形状寸法	単位	数量 排出ｶﾞｽ対策 45kVA 42kW	排出ｶﾞｽ対策型 100kVA 92kW	排出ｶﾞｽ対策型 125kVA 117kW	排出ｶﾞｽ対策型 150kVA 134kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	31	66	84	96	運転時間　6時間(陸上)
賃料		日	1.27	1.27	1.27	1.27	

名称	形状寸法	単位	数量 排出ｶﾞｽ対策型 200kVA 195kW	排出ｶﾞｽ対策型 250kVA 235kW	排出ｶﾞｽ対策型 300kVA 248kW	350kVA 331kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	144	174	186	246	運転時間　6時間(陸上)
賃料		日	1.27	1.27	1.27	1.27	

注）賃料は物価資料による。

コメント

項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－42	**④発動発電機　運転１日当り（本体工：鋼矢板式・鋼杭式、仮設工：継手溶接による場合）** （現行） 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 100kVA 92kW（陸上・海上）/ 排出ｶﾞｽ対策型 125kVA 117kW（陸上・海上）/ 摘要 主燃料 軽油 ℓ 66 55 84 70 運転時間　6時間(陸上)・5時間(海上) 賃料 日 1.18 α 1.18 α 注）賃料は物価資料による。 **⑤発動発電機　運転１日当り（本体工：鋼矢板式・鋼杭式、仮設工：導材設置撤去による場合）** 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型　150kVA　134kW（陸上・海上）/ 摘要 主燃料 軽油 ℓ 112 96 運転時間　7時間(陸上)・6時間(海上) 賃料 日 1.18 α 注）賃料は物価資料による。	**④発動発電機　運転１日当り（本体工：鋼矢板式・鋼杭式、仮設工：継手溶接による場合）** （改定） 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 100kVA 92kW（陸上・海上）/ 排出ｶﾞｽ対策型 125kVA 117kW（陸上・海上）/ 摘要 主燃料 軽油 ℓ 66 55 84 70 運転時間　6時間(陸上)・5時間(海上) 賃料 日 1.27 α 1.27 α 注）賃料は物価資料による。 **⑤発動発電機　運転１日当り（本体工：鋼矢板式・鋼杭式、仮設工：導材設置撤去による場合）** 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型　150kVA　134kW（陸上・海上）/ 摘要 主燃料 軽油 ℓ 112 96 運転時間　7時間(陸上)・6時間(海上) 賃料 日 1.27 α 注）賃料は物価資料による。	機械器具等の損料改定に伴う変更
単価表 単－43	**⑥発動発電機　運転１日当り（仮設工：鋼管杭・鋼管矢板打設工の陸上施工による場合）** 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 10kVA 13kW / 20kVA 19kW / 35kVA 33kW / 45kVA 42kW / 60kVA 57kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 11 16 29 36 49 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.18 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 75kVA 69kW / 150kVA 134kW / 200kVA 195kW / 300kVA 248kW / 400kVA 346kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 60 112 168 217 301 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.18 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：500kVA 427kW / 600kVA 514kW / 800kVA 677kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 371 441 581 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.18 注）賃料は物価資料または見積りによる。	**⑥発動発電機　運転１日当り（仮設工：鋼管杭・鋼管矢板打設工の陸上施工による場合）** 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 10kVA 13kW / 20kVA 19kW / 35kVA 33kW / 45kVA 42kW / 60kVA 57kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 11 16 29 36 49 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.27 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：排出ｶﾞｽ対策型 75kVA 69kW / 150kVA 134kW / 200kVA 195kW / 300kVA 248kW / 400kVA 346kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 60 112 168 217 301 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.27 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量：500kVA 427kW / 600kVA 514kW / 800kVA 677kW / 摘要 主燃料 軽油 ℓ 371 441 581 運転時間　7時間(陸上) 賃料 日 1.27 注）賃料は物価資料または見積りによる。	機械器具等の損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単－44

現行（令和７年度）

５９．溶接機

溶接機　　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量						摘要
			手動 D300A 16kW		半自動アーク溶接				
					E300A		E500A		
			陸上	海上	陸上	海上	陸上	海上	
主燃料	軽油	ℓ	22	18	－	－	－	－	
損料	運転	日	1	1	1	1	1	1	
〃	供用	〃	1.80	α	1.45	α	1.45	α	

注）陸上電力を使用する場合の電力料は代価表に計上する。

６０．水中ポンプ

６１．グラウトポンプ

グラウトポンプ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			発動発電機使用		
			37～100 ℓ/min	350～400 ℓ/min	
特殊作業員		人	1	1	
損料	運転	日	1	1	
〃	供用	〃	1.63	1.63	

６２．バイブロハンマ

改定（令和８年度）

５８．溶接機

溶接機　　運転１日当り

名称	形状寸法	単位	数量						摘要
			手動 D300A 15kW		半自動アーク溶接				
					E300A		E500A		
			陸上	海上	陸上	海上	陸上	海上	
主燃料	軽油	ℓ	20	17	－	－	－	－	
損料	運転	日	1	1	1	1	1	1	
〃	供用	〃	1.80	α	1.45	α	1.45	α	

注）陸上電力を使用する場合の電力料は代価表に計上する。

５９．水中ポンプ

６０．グラウトポンプ

グラウトポンプ　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			発動発電機使用		
			37～100 ℓ/min	350～450 ℓ/min	
特殊作業員		人	1	1	
損料	運転	日	1	1	
〃	供用	〃	1.63	1.63	

６１．バイブロハンマ

コメント

項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

掲載頁：単価表 単－45

現行（令和７年度）

６３．バイブロハンマ用ウォータージェット

②ウォータージェット　運転１日当り（鋼矢板打設・海上施工）

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			14.7MPa　325L/min　100kW	
主燃料	軽油	ℓ	114	
損料	運転	時間	6.0	
〃	供用	日	α	

注）バイブロハンマの運転時間は、クレーン類の運転時間による。

６４．ウォータージェット（ジェット併用バイブロ）

①ウォータージェット　運転１日当り（鋼管杭・鋼管矢板打設工・陸上施工）

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			14.7MPa　895L/min　243kW		
			45kW、60kW、90kW、120kW	150kW、200kW、240kW 用	
主燃料	軽油	ℓ	329	329	
損料	運転	時間	7.0	7.0	
〃	供用	日	1.50	1.38	

改定（令和８年度）

６２．バイブロハンマ用ウォータージェット

②ウォータージェット　運転１日当り（鋼矢板打設・海上施工）

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			14.7MPa　325L/min　115kW	
主燃料	軽油	ℓ	132	
損料	運転	時間	6.0	
〃	供用	日	α	

注）1.バイブロハンマの運転時間は、クレーン類の運転時間による。
2.使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。

６３．ウォータージェット（ジェット併用バイブロ）

①ウォータージェット　運転１日当り（鋼管杭・鋼管矢板打設工・陸上施工）

名称	形状寸法	単位	数量		摘要
			14.7MPa　900L/min　250kW		
			45kW、60kW、90kW、120kW	150kW、200kW、240kW 用	
主燃料	軽油	ℓ	336	336	
損料	運転	時間	7.0	7.0	
〃	供用	日	1.50	1.38	

注）使用原動機は、排出ガス対策型(第３次基準値)を適用する。

コメント

項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－46	②ウォータージェット　運転１日当り（鋼管杭・鋼管矢板打設工・海上施工） 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量（14.7MPa　895L/min　243kW） / 摘要 主燃料 / 軽油 / ℓ / 282 / 損料 / 運転 / 時間 / 6.0 / 〃 / 供用 / 日 / α / 注）バイブロハンマの運転時間は、クレーン類の運転時間による。 ６５．鋼管チャック（ジェット併用バイブロ） ６６．さく岩機 ６７．スタッド溶接装置および施工管理計	②ウォータージェット　運転１日当り（鋼管杭・鋼管矢板打設工・海上施工） 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量（14.7MPa　900L/min　250kW） / 摘要 主燃料 / 軽油 / ℓ / 288 / 損料 / 運転 / 時間 / 6.0 / 〃 / 供用 / 日 / α / 注）バイブロハンマの運転時間は、クレーン類の運転時間による。 ６４．鋼管チャック（ジェット併用バイブロ） ６５．さく岩機 ６６．スタッド溶接装置および施工管理計	機械器具等の損料改定に伴う変更 項番号の修正
単価表 単－47	６８．ディストリビュータ 燃料消費量　軽油　0.090 ℓ/kW･h　（雑材料含む） ディストリビュータ　運転１日当り　就業８時間 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量（トラック架装式　2,000～3,000L　8kW） / 摘要 主燃料 / 軽油 / ℓ / 23 / 運転手 / （一般） / 人 / 1 / 損料 / 運転 / 日 / 1 / ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀ装置本体 〃 / 供用 / 〃 / 1.50 / ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀ装置本体 〃 / 運転 / 時間 / 4.7 / ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ[普通]3～3.5t積 〃 / 供用 / 日 / 1.13 / ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ[普通]3～3.5t積 ６９．コンクリートバケット ７０．リフター ７１．起重機船（非航固定）	６７．ディストリビュータ 燃料消費率　軽油　0.090 ℓ/kW･h　（雑材料含む） ディストリビュータ　運転１日当り　就業８時間 名称 / 形状寸法 / 単位 / 数量（自走式（専用車）　1,500～2,000L　150kW） / 摘要 主燃料 / 軽油 / ℓ / 62 / 運転手 / （一般） / 人 / 1 / 損料 / 運転 / 日 / 1 / 〃 / 供用 / 〃 / 1.50 / ６８．コンクリートバケット ６９．リフター ７０．起重機船（非航固定）	項番号の修正 機械器具等の損料改定に伴う変更
単価表 単－48	７２．深層混合処理機 ７３．スラリプラント	７１．深層混合処理機 ７２．スラリプラント	機械器具等の損料改定に伴う変更
単価表 単－49	７４．揚土船（リクレーマ船） 燃料消費量　重油Ａ　0.326 ℓ/kW･h　（雑材料含む） ７５．捨石均し船 燃料消費量　重油Ａ　0.276 ℓ/kW･h　（雑材料含む）	７３．揚土船（リクレーマ船） 燃料消費率　重油Ａ　0.326 ℓ/kW･h　（雑材料含む） ７４．捨石均し船 燃料消費率　重油Ａ　0.276 ℓ/kW･h　（雑材料含む）	機械器具等の損料改定に伴う変更 誤植の修正
単価表 単－50	７６．ペーパードレーン（液状化対策）施工機 ７７．グラベルドレーン施工機 ７８．グラベルドレーン（締固め式）施工機	７５．ペーパードレーン（液状化対策）施工機 ７６．グラベルドレーン施工機 ７７．グラベルドレーン（締固め式）施工機	項番号の修正

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

<table>
<tr><th>掲　載　頁</th><th>現行（令和７年度）</th><th>改定（令和８年度）</th><th>コメント</th></tr>
<tr><td>単価表
単－51</td><td>

７９．水中バックホウ

８０．バックホウ（バックホウ揚土）
バックホウ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間

<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　量</th><th rowspan="2">摘　要</th></tr>
<tr><th>山積1.4㎥（平積1.0㎥）
164kW</th><th>山積1.9㎥（平積1.4㎥）
223kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　油</td><td>ℓ</td><td>139</td><td>186</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　料</td><td>運　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　用</td><td>日</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td></td></tr>
</table>

注）使用原動機は、排出ガス対策型（第２次基準値）を適用する。

８１．クローラ式杭打機
クローラ式杭打機（ディーゼルハンマ）運転１日当り　　就業８時間

<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="4">数　量</th><th rowspan="2">摘　要</th></tr>
<tr><th>ﾗﾑ質量
1.3t
117kW</th><th>2.5t
92kW</th><th>3.5t
117kW</th><th>4.5t
92kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　油</td><td>ℓ</td><td>58</td><td>47</td><td>58</td><td>47</td><td>ベースマシン</td></tr>
<tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>23</td><td>44</td><td>63</td><td>79</td><td>ハンマ</td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　料</td><td>運　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　用</td><td>日</td><td>1.55</td><td>1.55</td><td>1.55</td><td>1.55</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">数　量</th><th rowspan="2">摘　要</th></tr>
<tr><th>ﾗﾑ質量
6.0t
105kW</th><th>7.2t
106kW</th><th>8.0t
106kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　油</td><td>ℓ</td><td>53</td><td>54</td><td>54</td><td>ベースマシン</td></tr>
<tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>107</td><td>128</td><td>142</td><td>ハンマ</td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　料</td><td>運　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　用</td><td>日</td><td>1.55</td><td>1.55</td><td>1.55</td><td></td></tr>
</table>

注）1.ラム質量1.3tは、ブーム式である。
2.数量欄の馬力は、ベースマシンの機関出力を示す。
3.損料は、見積りによる。

</td><td>

７８．水中バックホウ

７９．バックホウ（バックホウ揚土）
バックホウ（排出ガス対策型）　運転１日当り　　就業８時間

<table>
<tr><th rowspan="2">名　称</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">数　量</th><th rowspan="2">摘　要</th></tr>
<tr><th>1.4㎥
164kW</th><th>1.9㎥
223kW</th></tr>
<tr><td>主　燃　料</td><td>軽　油</td><td>ℓ</td><td>139</td><td>186</td><td></td></tr>
<tr><td>運　転　手</td><td>（特　殊）</td><td>人</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>損　料</td><td>運　転</td><td>時間</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td></td></tr>
<tr><td>〃</td><td>供　用</td><td>日</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td></td></tr>
</table>

注）使用原動機は、排出ガス対策型（第２次基準値）を適用する。

</td><td>項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

クローラ式杭打機損料削除に伴う記載の削除</td></tr>
<tr><td>単価表
単－52</td><td>８２．事前混合処理設備
８３．発動発電機　（事前混合処理　陸上）</td><td>８０．事前混合処理設備
８１．発動発電機　（事前混合処理　陸上）</td><td>項番号の修正</td></tr>
</table>

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

<table>
<tr><th>掲　載　頁</th><th>現行（令和７年度）</th><th>改定（令和８年度）</th><th>コメント</th></tr>
<tr><td>単価表
単－52</td><td>

８４．高所作業車（事前混合処理）

燃料消費率　軽油　0.037ℓ/kW･hr　（雑材料含む）

高所作業車　運転１日当り

名　称	形状寸法	単位	数　量 ブーム型　12m　96kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	18	
運　転　手	（特　殊）	人	1	
賃　料		日	1.40	

注）賃料は物価資料による。

</td><td>

８２．高所作業車（事前混合処理）

燃料消費率　軽油　0.037ℓ/kW･hr　（雑材料含む）

高所作業車　運転１日当り

名　称	形状寸法	単位	数　量 ブーム型　12m　96kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	17	
運　転　手	（特　殊）	人	1	
賃　料		日	1.40	

注）賃料は物価資料による。

</td><td>項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更</td></tr>
<tr><td>単価表
単－53</td><td>

８５．二軸同軸式アースオーガ機（先行掘削　海上）

８６．発動発電機（先行掘削　海上）

８７．全回転型オールケーシング掘削機（先行掘削　海上）

燃料消費率　軽油　0.088ℓ/kW･hr　（雑材料含む）

全回転型オールケーシング掘削機　運転１日当り　（海上）　　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数　量 φ1,500mm級	数　量 φ2,000mm級	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	84	138	
運　転　手	（特　殊）	人	1		
損　料	運　転	時間	6.0		
〃	供　用	日	α		
ﾊﾝﾏｸﾞﾗﾌﾞ損料	必　要　径	〃	α		
ﾊﾝﾏｸﾗｳﾝ損料	必　要　径	〃	α		
ｹｰｼﾝｸﾞ損料	必　要　径	〃	α		

ケーシング損料

名　称	形状寸法	単位	数　量	摘　要
ｹｰｼﾝｸﾞﾁｭｰﾌﾞ損料	必　要　径	日	1	必要長
ﾌｧｰｽﾄﾁｭｰﾌﾞ損料	必　要　径	〃	1	

</td><td>

８３．二軸同軸式アースオーガ機（先行掘削　海上）

８４．発動発電機（先行掘削　海上）

８５．全回転型オールケーシング掘削機（先行掘削　海上）

燃料消費率　軽油　0.088ℓ/kW･hr　（雑材料含む）

全回転型オールケーシング掘削機　運転１日当り　（海上）　　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数　量 φ1,500mm級	数　量 φ2,000mm級	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	78	129	
運　転　手	（特　殊）	人	1		
損　料	運　転	時間	5.6		
〃	供　用	日	α		
ﾊﾝﾏｸﾞﾗﾌﾞ損料	必　要　径	〃	α		
ﾊﾝﾏｸﾗｳﾝ損料	必　要　径	〃	α		
ｹｰｼﾝｸﾞﾁｭｰﾌﾞ損料	必　要　径	〃	α		

ケーシングチューブ損料

名　称	形状寸法	単位	数　量	摘　要
ｹｰｼﾝｸﾞﾁｭｰﾌﾞ損料	必　要　径	日	1	必要長
ﾌｧｰｽﾄﾁｭｰﾌﾞ損料	必　要　径	〃	1	

注）使用原動機は、排出ガス対策型（第３次基準値）を適用する。

</td><td>項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更</td></tr>
<tr><td>単価表
単－54</td><td>

８８．油圧式スパッド台船（先行掘削）

８９．クローラクレーン（先行掘削　海上）

</td><td>

８６．油圧式スパッド台船（先行掘削）

８７．クローラクレーン（先行掘削　海上）

</td><td>項番号の修正</td></tr>
</table>

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲載頁：単価表 単－54

現行（令和７年度）

９０．バックホウ（先行掘削　海上）

バックホウ（排出ガス対策型）　運転１日当り　（海上）　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			山積0.8m³（平積0.6m³）	
主燃料	軽油	ℓ	95	指定事項
運転手	（特殊）	人	1	指定事項
損料	運転	時間	6.0	指定事項
〃	供用	日	α	指定事項

注）使用原動機は、排出ガス対策型（第１次基準値）を適用する。

改定（令和８年度）

８８．バックホウ（先行掘削　海上）

バックホウ（排出ガス対策型）　運転１日当り　（海上）　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
			0.8m³	
主燃料	軽油	ℓ	95	指定事項
運転手	（特殊）	人	1	指定事項
損料	運転	時間	6.0	指定事項
〃	供用	日	α	指定事項

注）使用原動機は、排出ガス対策型（第２次基準値）を適用する。

コメント

項番号の修正

機械器具等の損料改定に伴う変更

排出ガス対策型の基準値改定に伴う修正

掲載頁：単価表 単－55

現行（令和７年度）

２．クレーン付台船

クレーン付台船（借上）　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 80t吊 161kW	数量 100t吊 193kW	数量 150t吊 195kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	108	129	130	運転 4h
			161	193	196	運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	
高級船員		〃	－	－	－	
普通船員		〃	5×β	5×β	5×β	
損料	運転	日	1			
〃	供用	〃	α			
現場管理費		式	1			
一般管理費		〃	1			

クレーン付台船（借上）　供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 80t吊 161kW	数量 100t吊 193kW	数量 150t吊 195kW	摘要
船団長		人	1	1	1	
高級船員		〃	－	－	－	
普通船員		〃	5	5	5	
損料	供用	日	1			
現場管理費		式	1			
一般管理費		〃	1			

改定（令和８年度）

２．クレーン付台船

クレーン付台船（借上）　運転１日当り　　就業８時間

名称	形状寸法	単位	数量 80t吊 176kW	数量 100t吊 190kW	数量 150t吊 225kW	摘要
主燃料	軽油	ℓ	118	127	150	運転 4h
			176	190	226	運転 6h
船団長		人	1×β	1×β	1×β	
高級船員		〃	－	－	－	
普通船員		〃	5×β	5×β	5×β	
損料	運転	日	1			
〃	供用	〃	α			
現場管理費		式	1			
一般管理費		〃	1			

クレーン付台船（借上）　供用１日当り

名称	形状寸法	単位	数量 80t吊 176kW	数量 100t吊 190kW	数量 150t吊 225kW	摘要
船団長		人	1	1	1	
高級船員		〃	－	－	－	
普通船員		〃	5	5	5	
損料	供用	日	1			
現場管理費		式	1			
一般管理費		〃	1			

コメント

船舶損料改定に伴う変更

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－56	**３．潜水士船** **①潜水士船（潜水探査）　運転１日当り　就業８時間** 名称／形状寸法／単位／数量（D 270PS型 3～5t吊 199kW）／摘要 主燃料／軽油／ℓ／129 潜水世話役／人／0.20×β 潜水士／〃／1×β 潜水連絡員／〃／1×β 潜水送気員／〃／1×β 損料／運転／日／1 〃／供用／〃／α **潜水士船（潜水探査）　供用１日当り** 名称／形状寸法／単位／数量（D 270PS型 3～5t吊 199kW）／摘要 潜水世話役／人／0.20 潜水士／〃／1 潜水連絡員／〃／1 潜水送気員／〃／1 損料／供用／日／1 **②潜水士船（潜水探査）（２人潜水方式（交互））　運転１日当り　就業８時間** 名称／形状寸法／単位／数量（D 270PS型 3～5t吊 199kW）／摘要 主燃料／軽油／ℓ／129 潜水世話役／人／0.20×β 潜水士／〃／2.1×β 潜水連絡員／〃／1×β 潜水送気員／〃／1×β 損料／運転／日／1 〃／供用／〃／α 注）1.水深区分15m以深の場合に適用する。 2.潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。 **潜水士船（潜水探査）（２人潜水方式（交互））　供用１日当り** 名称／形状寸法／単位／数量（D 270PS型 3～5t吊 199kW）／摘要 潜水世話役／人／0.20 潜水士／〃／2.1 潜水連絡員／〃／1 潜水送気員／〃／1 損料／供用／日／1 注）1.水深区分15m以深の場合に適用する。 2.潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。	**３．潜水士船** **①潜水士船（潜水探査）　運転１日当り　就業８時間** 名称／形状寸法／単位／数量（D 320PS型 3～5t吊 235kW）／摘要 主燃料／軽油／ℓ／152 潜水世話役／人／0.20×β 潜水士／〃／1×β 潜水連絡員／〃／1×β 潜水送気員／〃／1×β 損料／運転／日／1 〃／供用／〃／α **潜水士船（潜水探査）　供用１日当り** 名称／形状寸法／単位／数量（D 320PS型 3～5t吊 235kW）／摘要 潜水世話役／人／0.20 潜水士／〃／1 潜水連絡員／〃／1 潜水送気員／〃／1 損料／供用／日／1 **②潜水士船（潜水探査）（２人潜水方式（交互））　運転１日当り　就業８時間** 名称／形状寸法／単位／数量（D 320PS型 3～5t吊 235kW）／摘要 主燃料／軽油／ℓ／152 潜水世話役／人／0.20×β 潜水士／〃／2.1×β 潜水連絡員／〃／1×β 潜水送気員／〃／1×β 損料／運転／日／1 〃／供用／〃／α 注）1.水深区分15m以深の場合に適用する。 2.潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。 **潜水士船（潜水探査）（２人潜水方式（交互））　供用１日当り** 名称／形状寸法／単位／数量（D 320PS型 3～5t吊 235kW）／摘要 潜水世話役／人／0.20 潜水士／〃／2.1 潜水連絡員／〃／1 潜水送気員／〃／1 損料／供用／日／1 注）1.水深区分15m以深の場合に適用する。 2.潜水士の歩掛りには２名交互潜水作業にかかる安全費等装備費を含む。	潜水士船の大型化による基準改定

令和８年度　港湾請負工事積算基準　新旧対比表

掲　載　頁	現行（令和７年度）	改定（令和８年度）	コメント
単価表 単－59	１３．クレーン付トラック クレーン付トラック　運転１日当り　就業８時間 （下表）	１３．クレーン付トラック クレーン付トラック　運転１日当り　就業８時間 （下表）	機械器具等の損料改定に伴う変更

現行（令和７年度）

名　称	形状寸法	単位	数量 2t積　2t吊 98kW	数量 4t積　2t吊 132kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	23	31	
運　転　手	（特　殊）	人	1	1	
損　料	運　転	時間	5.8	5.8	
〃	供　用	日	1.23	1.23	

１４．トラック
トラック　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 2t積 98kW	数量 11t積 257kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	18	47	
運　転　手	（一　般）	人	1	1	
損　料	運　転	時間	4.7	4.7	
〃	供　用	日	1.13	1.13	

１６．ボーリングマシン
ボーリングマシン　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 3.7kW級	数量 5.5kW級	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	8	10	
損　料	運　転	日	1		ボーリングマシン
〃	供　用	〃	1.40		およびエンジン
〃	運　転	〃	1		ポンプ（グラウトポンプ）
〃	供　用	〃	1.63		30～70ℓ／min 4.0kW

改定（令和８年度）

名　称	形状寸法	単位	数量 2t積級、2t吊 98kW	数量 4t積級、2t吊 132kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	21	29	
運　転　手	（特　殊）	人	1	1	
損　料	運　転	時間	5.4	5.4	
〃	供　用	日	1.21	1.21	

１４．トラック
トラック　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 2t積級 98kW	数量 11t積級 257kW	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	17	44	
運　転　手	（一　般）	人	1	1	
損　料	運　転	時間	4.4	4.4	
〃	供　用	日	1.13	1.13	

１６．ボーリングマシン
ボーリングマシン　運転１日当り　就業８時間

名　称	形状寸法	単位	数量 3.7kW級	数量 5.5kW級	摘　要
主　燃　料	軽　油	ℓ	8	10	
損　料	運　転	日	1		ボーリングマシン
〃	供　用	〃	1.50		およびエンジン
〃	運　転	〃	1		ポンプ（グラウトポンプ）
〃	供　用	〃	1.63		30～70ℓ／min 4.0kW